

科目名	情報処理	英語科目名	Information Processing	
開講年度・学期	平成２８年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科２年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	２単位	単位種類	履修単位	
担当教員	山下 進	居室（もしくは所属）	機械工学科棟３階	
電話	内線 210	E-mail	syama@小山高専ドメイン名	
授業の到達目標		授業の到達目標との対応		
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標（JABEE）	JABEE 基準
		⑤		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
到達目標１～６：試験での関連問題について６０％以上の成績で評価する。				
評価方法				
４回の試験（中間試験２回、定期試験２回）の平均点に数回のレポート点を加算して成績を算出する。				
授業内容（セ）：情報センター使用		授業内容（セ）：情報センター使用		
１．オリエンテーション（HR）、ログオン、ログオフ他（セ）		１６．ホームページの作成（１）：HTML による記述（セ）		
２．情報モラルと情報セキュリティ（１）（HR）		１７．ホームページの作成（２）：テキストの装飾、表の作成（セ）		
３．情報モラルと情報セキュリティ（２）（HR）		１８．ホームページの作成（３）：リンク、イメージの貼付けなど（セ）		
４．情報処理システム、記数法（HR）		１９．C 言語によるプログラミング（１）（セ）		
５．Word 入門（１）：簡単な文書作成（セ）		２０．C 言語によるプログラミング（２）（セ）		
６．Word 入門（２）：図形と特殊効果文字（セ）		２１．C 言語によるプログラミング（３）（セ）		
７．Word 入門（３）：表と罫線、数式作成（セ）		２２．C 言語によるプログラミング（４）（セ）		
８．前期中間試験（HR）		２３．後期中間試験（HR）		
９．前期中間試験解説、Excel 入門（１）：表計算の基礎（セ）		２４．試験解説、C 言語によるプログラミング（５）（セ）		
１０．Excel 入門（２）：グラフの作成（セ）		２５．C 言語によるプログラミング（６）（セ）		
１１．Excel 入門（３）：相対参照、絶対参照（セ）		２６．C 言語によるプログラミング（７）（セ）		
１２．Excel 実践（１）：補助教材プリント（セ）		２７．C 言語によるプログラミング（８）（セ）		
１３．Excel 実践（２）：補助教材プリント（セ）		２８．C 言語によるプログラミング（９）（セ）		
１４．PowerPoint によるスライド作成（１）（セ）		２９．C 言語によるプログラミング（１０）（セ）		
１５．PowerPoint によるスライド作成（２）（セ）		３０．C 言語によるプログラミング（１１）（セ）		
キーワード	情報リテラシー、プレゼンテーション、ホームページ、流れ図、プログラミング			
教科書	内山・河野他「学生のための C」東京電機大学出版局			
参考書	特に指定しない			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目		数値解析、輪講、卒業研究、機械工学実験		
連絡事項				
WEB 上に授業のページがあり、試験の範囲などの情報を掲載するので、適宜見ること。				
シラバス作成年月日	平成２８年２月２５日作成			